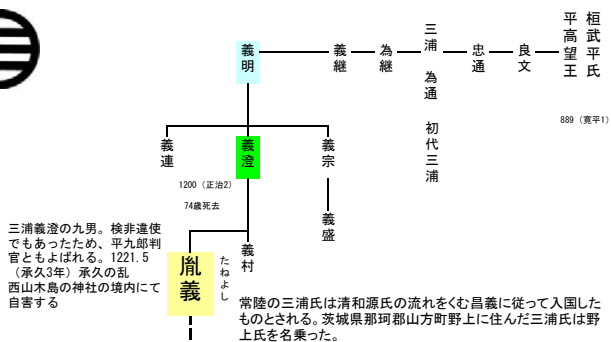


野上家系図



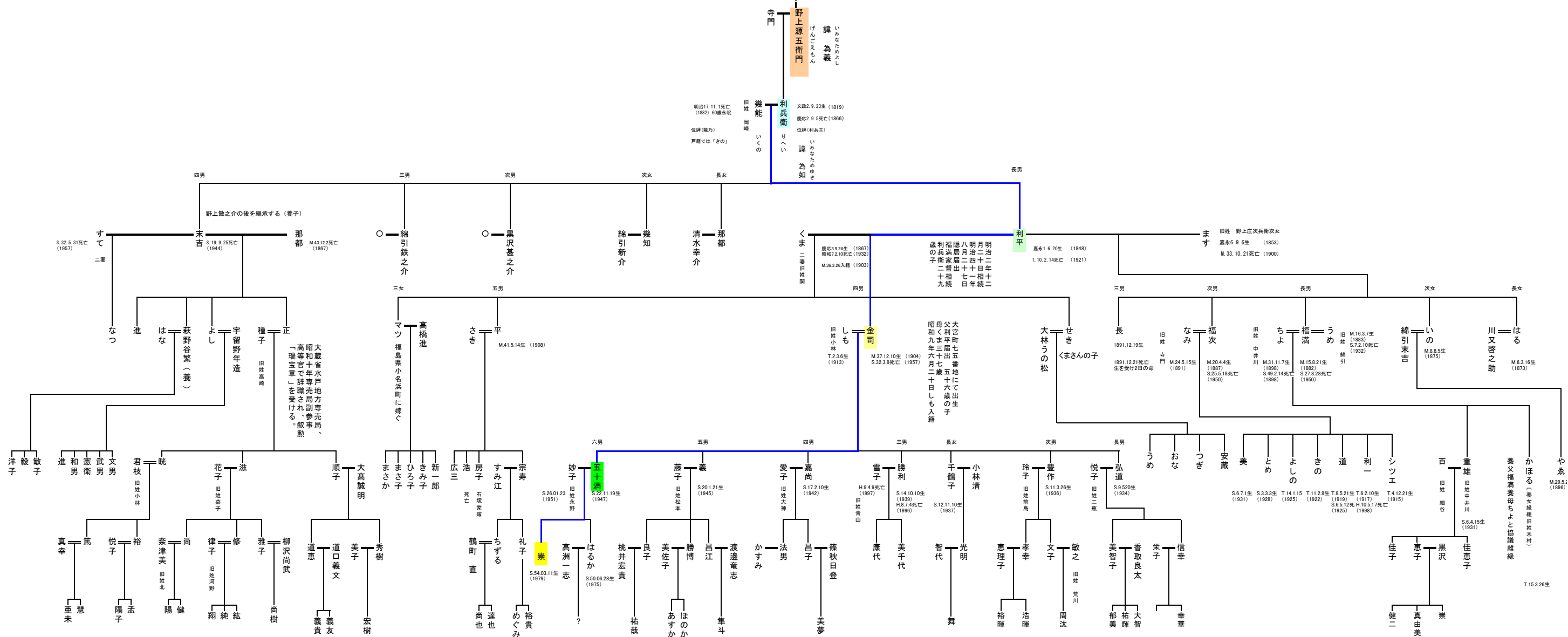
三引両門紋
野上家の家紋

みつひきりょうもん



三浦義隆の九男、検非違使でもあったため、平九郎判官ともよばれる。1221.5 (承久3年) 承久の乱 西山木島の神社の境内にて自害する

常陸の三浦氏は清和源氏の流れをくむ昌義に従って入国したものとされる。茨城県那珂郡山方町野上に住んだ三浦氏は野上氏を名乗った。



野上敏之介の後を継承する (養子)

大蔵省水戸地方専売局、高等官で孫職され、叙勲「瑞宝章」を受ける。

養父福満養母ちよと協議離婚
かほる (養女結婚旧姓木村)
M.29.5 (1896)
T.15.3.26生